

「令和4年度超音波検査実技研修会」を 開催しました

令和4年12月16日
(独)家畜改良センター
鳥取牧場 業務課

牛の人工授精等による受胎率の向上を目的とし、一般社団法人日本家畜人工授精師協会と家畜改良センター鳥取牧場の共催で「令和4年度超音波検査実技研修会（新牛繁殖技術普及強化事業に係る広域技術者研修会）」を開催しました。

本研修会では、獣医師及び家畜人工授精師を対象に、超音波検査装置を利用した発情時の検査、受精卵移植前の黄体の確認等について、講義と実技実習を行いました。

「これまで超音波検査を行う機会がなかったため、超音波検査の重要性を実感できる良い機会になった」などの声をはじめ、参加された方から高い評価をいただきました。

【令和4年度超音波検査実技研修会】

- ・ 日 時 令和4年12月16日（金）10：00～16：00
- ・ 場 所 （独）家畜改良センター鳥取牧場
- ・ 共 催 （一社）日本家畜人工授精師協会
- ・ 講 師 鳥取大学農学部共同獣医学科 西村 亮 准教授
- ・ 参加者 9名（鳥取県3名 島根県3名 愛媛県1名 兵庫県2名）



講義



実習